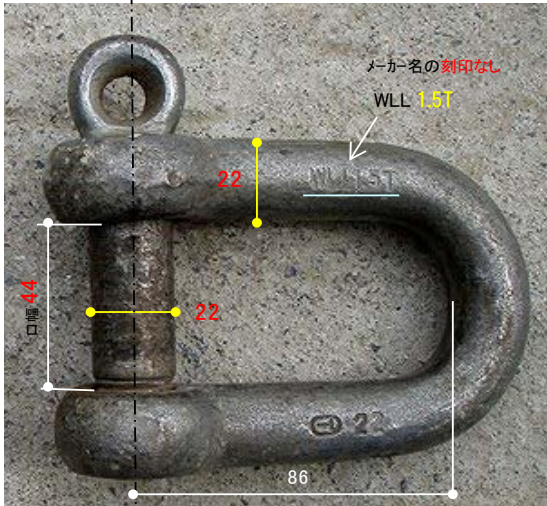


※ 寸法、使用荷重など各メーカーで若干の違いがあり、下記は「大洋製器工業」のカタログを参考に記載

捻(ねじ)シャックル

使用荷重
WLL 1.5t



特徴
本体径=ネジ径
呼び22=ネジ径22

NG ×

玉掛け作業に用いるシャックル

玉掛け作業に『**ねじシャックル**』を用いない！

【捻(ねじ)シャックルとは】

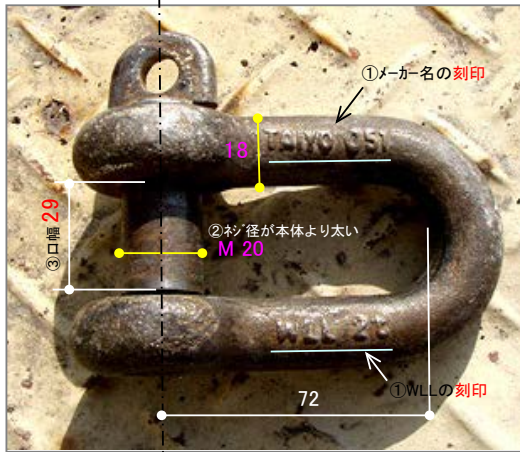
- ・一般的に雑用シャックルといい、荷締め、連結に使用
- ・規格品でないため、メーカーによって品質がさまざま
- ・玉掛に用いても法違反ではないが、信頼性に欠けるため、JIS規格品を用いること
- ・無刻印のシャックルはさらに信頼性が乏しい

【JIS規格品との見分け方】

- ①捻シャックルの場合、本体とネジの径が同じサイズ
※JIS規格品: 本体径よりネジ径が太い
- ②アイボルトの握り部の加工が違う

JIS M級 SCシャックル (呼び18)

使用荷重
WLL 2t



POINT!

JIS規格の特徴

- ①WLL、メーカー: 刻印
- ②ネジ径: 本体より太い
- ③SDはSCに比べ
: 口幅は広い
: WLLが落ちる

Attention

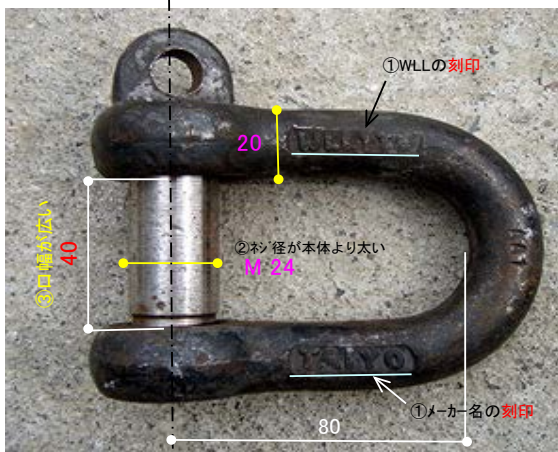


《玉掛用シャックル 選定上の注意事項》

- ①JIS規格品を用いる
・JIS規格品: 使用荷重(WLL)、メーカーの刻印有り
- ②玉掛ワイヤより1サイズ以上の太い呼び径を選定する
- ③JISシャックルのグレード
・4段階～M級(一般向き)、S級、T級、V級
- ④JISシャックルの種類
・シャックル本体とボルト形状の組合せで8通り
～BA、BB、BC、BD、SA、SB、SC、SD
・現場での玉掛は主としてSC、SDが用いられる

JIS M級 SDシャックル (呼び20)

使用荷重
WLL 1.5t

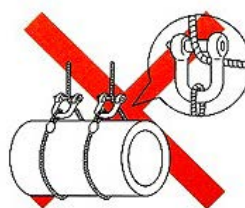


記号	形状	記号	ボルト又はピン	止め方
A	U	A	平頭ピン	平頭ピン (平頭ピン使用)
			六角ボルト	ナット (六角ボルト使用)
B	U	B	アイボルト	なし込み
			アイボルト	なし込み
C	U	C	アイボルト	なし込み
			アイボルト	なし込み
D	U	D	アイボルト	なし込み
			アイボルト	なし込み

シャックルの安全な取扱い方法



シャックルに横荷重をかけない



ボルトが回転し、増し締めされ取外しが困難になったり、緩んで外れる恐れがある